

平成22年度市長公室人事秘書課執行目標設定表

番号	執行目標項目及びその内容	目標とする指標 (具体的な数値・内容)	目標を進行させる計画 (スケジュール)	総合計画（基本計画）、施政方針や行革行動計画の位置づけ
1	木津川市人材育成支援制度の試行導入	今年度から「人材育成制度」として試行実施、その内容・運用方法等について検証を加え、本格運用に向けた取り組みを行う。	4月：管理職を対象に研修会を実施 9月：評価仕方にあたって実務的質疑応答への対応 上半期の考課を実施 12月～1月：一般職を対象に研修会を実施 3月：下半期の考課並びに最終考課を実施	○総合計画（基本計画） 7(3)新たな行政経営の展開と財政基盤の強化 ②庁舎機能の連携・強化・③組織・機構と人材育成 ○行革行動計画 (2)行政体制の再構築 5 人事評価システムの導入
2	審議会等の設置及び運営等に関する指針の策定	審議会等の設置及び運営等に関する指針（案）をパブリックコメントに付して、10月を目途に制定する。	5月下旬：7月広報への原稿提出 7月中旬～8月中旬：パブリックコメントホームページに掲載 8月中旬～9月中旬：意見への回答及び原案の整理 9月下旬：政策会議に付議 10月：運用開始	○総合計画（基本計画） 7(1)すべての市民が等しく社会参加できるまちづくりの推進 ①一人ひとりを尊重するまちづくり ②多様・多彩な人のつながりのあるまちづくりの実現 ○行革行動計画 (1)協働による「共生の市政」の推進 10 審議会・協議会の活性化
3	平成24年度に向けた組織機構の見直し	行財政改革を念頭に簡素で分かり易い組織・機構の構築に取り組む。	・5月から「支所のあり方」に基づいて本庁と支所の関係課による調整に入る。 ・この結果また、移管事務手続きの進捗状況も踏まえて組織機構について整理を行う。	○総合計画（基本計画） 7(3)新たな行政経営の展開と財政基盤の強化 ②庁舎機能の連携・強化・③組織・機構と人材育成 ○行革行動計画 (2)行政体制の再構築 1 柔軟な行政組織・機構改革の構築